

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[情報およびステップ](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco Secure ( CS ) AAA サーバの IP アドレスを変更する場合に必要な変更の詳細について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 情報およびステップ

Cisco Secure AAAサーバのアドレスを変更する場合修正を行う必要がある 5 つの場所があります。

注CiscoSecure がインストールされている BASEDIR = ディレクトリ。

次の手順を実行します。

1. \$BASEDIR/CSU/libdb.conf新しい IP アドレスに IP\_Addr 値を変更して下さい。
2. \$BASEDIR/config/CSU.cfg新しい IP アドレスに「string config\_server\_ip\_address」パラメータの値を変更して下さい。
3. \$BASEDIR/ns-home/admserv/ns-admin.conf新しい IP アドレスにアドレス パラメータの値を変更して下さい。
4. \$BASEDIR/utils/sql.scripts/radius\_init.data\$BASEDIR/utils/sql.scripts/radius\_drop.data検索を行い、これら二つのファイルの新しい IP アドレスと古い IP アドレスを取り替えるために取り替えて下さい。これらのファイルは本番で使用されません、完璧さのためにそれらを変更できます。完全にホスト ファイルが DNS を使用して設定されるホスト名解決があることがまた推奨されます。ホスト名解決を設定することはすべてのマシンが新しい IP アドレスに互いの名前を変換できるようにします。

## 関連情報

- [Cisco Secure Access Control Server for UNIX 製品に関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)